

北陸の建設リサイクル講習会について (平成28年12月1日(木)開催)

北陸地方建設副産物対策連絡協議会では、資源循環型社会を構築するため、建設廃棄物の抑制の取組み、再利用、再資源化および適正化処理の推進を目的として、平成28年12月1日(木)北陸地方整備局(新潟市)において「北陸の建設リサイクル講習会」を実施しました。

当日は、建設事業関係者及び国、県、市等の行政関係者など約120名の参加がありました。また、共聴チャンネルで北陸地整管内各事務所にも講演状況を配信しました。講習会には2名の講師をお招きし、以下のとおりご講演頂きました。

【日 時】 平成28年12月1日(木) 14:00 ~ 16:40

【会 場】 北陸地方整備局 4F 共用会議室(新潟市中央区美咲町1-1-1)

【プログラム】

13:00 開場・受付

14:00~14:10 主催者挨拶

14:10~15:10 演題①

「東日本大震災 現場からの証言 復興に向けての課題と提言」  
一般社団法人 仙台建設業協会 副会長 深松 努 氏

15:10~15:20 質疑応答

<休憩 10分>

15:30~16:30 演題②

「建築工事における建設汚泥改良土の利用促進事業について」  
一般社団法人 日本建設業連合会 環境委員会  
建設副産物部会長 米谷 秀子 氏

16:30~16:40 質疑応答

16:40 閉会

【主 催】 北陸地方建設副産物対策連絡協議会

【協 賛】 建設副産物リサイクル広報推進会議

※CPDS認定プログラム(プログラム番号388790、3unit)

## 【北陸地方建設副産物対策連絡協議会】

### 北陸の建設リサイクル講習会について (平成28年12月1日(木)開催)



▲協議会幹事長挨拶(北陸地整 木村技術企画官)



▲講習会聴講状況



▲(一社)仙台建設業協会 副会長 深松 努 氏



▲(一社)日本建設業連合会 環境委員会  
建築副産物部会長 米谷 秀子 氏

#### 【講演概要】

##### ・演題① 「東日本大震災 現場からの証言 復興に向けての課題と提言」

仙台建設業協会では、東日本大震災発生直後から地元建設業者の総力をあげて復旧作業に奮闘した。本講演では、後に仙台方式と呼ばれる災害廃棄物の処理方法について、そこに至った体制づくりや自治体との調整経過等、陣頭指揮を執った講師からご講演頂いたことにより、大規模災害に対する備えや廃棄物適正処理について学習した。

##### ・演題② 「建築工事における建設汚泥改良土の利用促進事業について」

日本建設業連合会では昨年度、東京都のモデル事業「建築工事における建設汚泥改良土の利用促進事業」に参画し、建設汚泥改良土の利用促進に向けた実証事業を行った。本講演では、当該利用促進事業において、実際に各現場において活用された改良土に関する分析や評価結果についてご紹介頂いたことで、更なる改良土の利用促進を期待し改良土に対する正しい認識を学習した。